

図書館像改訂に係るアドバイザーについて

令和3年度第2回鳥取県立図書館協議会において御了解いただいた鳥取県立図書館の目指す図書館像改訂の検討に係るアドバイザーを慶應義塾大学名誉教授田村俊作氏に依頼することとしましたので報告します。

田村氏は、これまで当館に度々来館され、当館のサービス等の状況等を良く知っていただいております。また、国内外の図書館情勢にも詳しく、図書館像の改訂に係るアドバイスをいただくのに適任であると考えました。

なお、田村アドバイザーには、次回の検討の際から参加していただく予定としています。

1 プロフィール

田村俊作(1949年生、72歳)

慶應義塾大学名誉教授、石川県立図書館長(令和4年7月16日新館オープン)

・2015年大学退官時の役職

慶應義塾大学文学部教授(1992年4月～2015年3月)

慶應義塾大学メディアセンター所長(2009年10月～2015年3月)

2 鳥取県立図書館との関係

- ・ビジネス支援サービスや医療・健康情報サービスの効果等の調査研究に当たり、鳥取県立図書館を調査対象として度々来館。当館のサービス内容に熟知されている。
- ・2006年第一回 Library of the Year 受賞時の当館の推薦者
- ・2022年 IFLA の事例発表に際し、当館職員の通訳兼コーディネーターとして登壇していただいた。

3 最近の主な研究課題

- ・2017 - 2021 障害者への健康医療情報提供のあり方とヘルスリテラシー概念の再検討に関する研究
- ・2016 - 2020 インターネット環境下でのレファレンスサービスの展開方策
- ・2015 - 2019 市民の健康支援のための価値互酬型サービスを支える知識共同体の構築
- ・2012 - 2015 アクション・リサーチによる公共図書館課題解決サービスのデザイン
- ・2008 - 2012 利用者ニーズに適合した公共図書館サービスモデルの構築

4 最近の主な委員歴

- ・2020 - 現在 日本図書館情報学会監査
- ・2018 - 現在 立川市図書館協議会会長
- ・2019 - 2021 日本図書館協会常務理事
- ・2018 - 2019 千葉県「新たな「知の拠点」づくり有識者検討会議」委員
- ・2014 - 2015 東京大学附属図書館外部評価委委員
- ・2004 - 2012 新潟県立図書館協議会委員及び委員長

5 最近の主な論文

- ・田村俊作. 公共図書館の健康・医療情報提供サービスとヘルスリテラシー. 図書館雑誌. 2021. 115. 7. 400-403
- ・三輪眞木子, 八巻知香子, 田村俊作, 野口武悟. 視覚障がい者の健康医療情報ニーズの特性と提供の際の課題. 現代の図書館. 2020. 58. 1. 46-51
- ・三輪 眞木子, 田村 俊作, 池谷 のぞみ, 須賀 千絵, 八巻 知香子, 高山 智子, 越塚 美加. 公立図書館医療健康情報サービスへの提案 : がん患者のインタビュー調査から. 薬学図書館. 2017. 62. 1. 21-31

6 最近の主な書籍出版物

- ・田村俊作. 書評:大串夏身『まちづくりと図書館』青弓社, 2021. 4. 週刊読書人. 2021. 3396. 4-4
- ・根本彰, 田村俊作. 対談:アーカイブと図書館を知り, よりよく活かす:『アーカイブの思想』(みすず書房)刊行を機に. 週刊読書人. 2021. 3385. 1-2
- ・田村俊作, 福島幸宏, 相宗大督. 総括鼎談「地域資料」を超えて: 図書館から Library へ. LRG. 2020. 31. 61-77
- ・田村 俊作, 池谷 のぞみ. 共同作業としての公共図書館レファレンスサービス. 日本図書館情報学会春季研究集会発表論文集. 2017. 17-20